



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年11月12日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ツガミ

コード番号 6101 URL <http://www.tsugami.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役 CEO

(氏名) 西嶋 尚生

問合せ先責任者 (役職名) 管理部 部長

(氏名) 川井 洋志

TEL 03-3808-1711

四半期報告書提出予定日 平成26年11月13日

配当支払開始予定日

平成26年11月28日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	29,703	91.0	4,756	500.2	4,877	249.1	3,405	285.3
26年3月期第2四半期	15,551	△54.8	792	△85.9	1,397	△72.0	883	△71.8

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 4,103百万円 (217.2%) 26年3月期第2四半期 1,293百万円 (△29.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	47.21	46.40
26年3月期第2四半期	12.05	11.90

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%			円 銭	
27年3月期第2四半期	60,942		35,252		56.7		479.56	
26年3月期	52,250		31,587		59.3		428.18	

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 34,570百万円 26年3月期 30,981百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
26年3月期	—	6.00	—	6.00	12.00
27年3月期	—	6.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	50,000	55.2	6,700	465.7	6,500	236.3	4,600	—	63.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期2Q	74,919,379 株	26年3月期	74,919,379 株
② 期末自己株式数	27年3月期2Q	2,831,525 株	26年3月期	2,562,250 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期2Q	72,131,076 株	26年3月期2Q	73,369,751 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
4. 補足情報	10
(1) 海外売上高	10
(2) 連結販売実績	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、一部に消費税率引上げ前の駆け込み需要の反動がみられたものの全体的には緩やかな回復基調が続いてきました。

工作機械業界におきましては、国内市場は前期からの緩やかな回復基調が続いております。また、欧州市場・米国市場とも堅調に推移し、中国市場におきましてもスマートフォン関係のEMS生産が牽引し総じて緩やかに回復をしてきましたが、下半期に向けてやや不透明感も出てきております。

このような状況の下、当社グループは、IT関連向け製品の出荷に加え、自動車向け新製品も寄与し、前年同期比、増収、増益となりました。

当第2四半期連結累計期間の売上高は、29,703百万円（前年同期比91.0%増）、営業利益は、4,756百万円（同500.2%増）、経常利益は、4,877百万円（同249.1%増）、四半期純利益は、3,405百万円（同285.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて8,692百万円増加し、60,942百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が7,689百万円、たな卸資産が2,527百万円増加した一方、現金及び預金が2,465百万円減少したことによるものです。

当第2四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べて5,026百万円増加し、25,689百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が2,416百万円、短期借入金が2,445百万円増加したことによるものです。

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べて3,665百万円増加し、35,252百万円となりました。これは主に当四半期純利益3,405百万円、為替換算調整勘定429百万円により増加した一方、配当金の支払い434百万円により減少したことによるものです。

以上の結果、自己資本比率は56.7%と前連結会計年度末に比べて2.6%の低下となりました。

②当期のキャッシュフローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べて2,418百万円減少し、3,626百万円となりました。当第2四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金は、2,837百万円の減少（前年同四半期は1,838百万円の増加）となりました。

これは主に、税金等調整前四半期純利益4,826百万円、減価償却費528百万円、仕入債務の増加1,909百万円により資金が増加した一方、売上債権の増加7,478百万円、たな卸資産の増加1,738百万円、法人税等の支払い1,378百万円により資金が減少したことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金は、1,013百万円の減少（前年同四半期は33百万円の増加）となりました。

これは主に、有形固定資産の取得703百万円、無形固定資産の取得382百万円により資金が減少したことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金は、1,373百万円の増加（前年同四半期は815百万円の減少）となりました。

これは主に、短期借入金の増加2,028百万円により資金が増加した一方、自己株式の取得265百万円、配当金の支払い434百万円により資金が減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の通期連結業績予想は、第2四半期連結累計期間の実績を踏まえ修正しております。詳細につきましては、本日付け「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

なお、平成27年3月期の期末配当金につきましては、当初予想のとおり1株につき6円（中間配当金6円と合わせて年間12円）としております。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法についても、従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間および支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第2四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が168百万円減少し、利益剰余金が108百万円増加しています。また、当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,227	3,762
受取手形及び売掛金	6,686	14,376
商品及び製品	7,374	8,498
仕掛品	4,631	5,353
原材料及び貯蔵品	8,953	9,633
未収消費税等	876	855
繰延税金資産	577	486
その他	746	415
貸倒引当金	△120	△101
流動資産合計	35,953	43,280
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,142	5,191
機械装置及び運搬具(純額)	3,906	3,950
土地	564	564
リース資産(純額)	25	21
建設仮勘定	473	1,030
その他(純額)	307	332
有形固定資産合計	10,420	11,090
無形固定資産	328	717
投資その他の資産		
投資有価証券	4,247	4,576
関係会社株式	11	11
関係会社出資金	1,107	1,108
長期貸付金	6	6
繰延税金資産	1	1
その他	167	147
投資その他の資産合計	5,541	5,851
固定資産合計	16,290	17,659
繰延資産	5	2
資産合計	52,250	60,942

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,630	13,046
短期借入金	6,075	8,520
未払法人税等	1,113	893
賞与引当金	246	287
製品保証引当金	277	259
その他	973	1,302
流動負債合計	19,316	24,310
固定負債		
繰延税金負債	327	585
役員退職慰労引当金	14	16
退職給付に係る負債	946	722
その他	58	54
固定負債合計	1,346	1,379
負債合計	20,663	25,689
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,345	12,345
資本剰余金	5,889	5,884
利益剰余金	11,424	14,478
自己株式	△1,079	△1,237
株主資本合計	28,579	31,470
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,391	1,615
為替換算調整勘定	1,134	1,563
退職給付に係る調整累計額	△123	△78
その他の包括利益累計額合計	2,401	3,100
新株予約権	605	682
純資産合計	31,587	35,252
負債純資産合計	52,250	60,942

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	15,551	29,703
売上原価	11,831	21,669
売上総利益	3,720	8,034
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	640	764
貸倒引当金繰入額	8	—
賞与引当金繰入額	69	52
退職給付費用	42	37
役員退職慰労引当金繰入額	2	2
研究開発費	746	570
保険料	67	86
製品保証引当金繰入額	158	△26
その他	1,191	1,789
販売費及び一般管理費合計	2,927	3,278
営業利益	792	4,756
営業外収益		
受取利息	10	6
受取配当金	28	38
為替差益	678	561
受取保険金	12	0
その他	64	46
営業外収益合計	794	653
営業外費用		
支払利息	69	128
手形売却損	54	62
支払手数料	—	264
その他	65	77
営業外費用合計	190	532
経常利益	1,397	4,877
特別利益		
固定資産売却益	72	0
投資有価証券売却益	—	2
特別利益合計	72	2
特別損失		
固定資産除却損	7	7
固定資産売却損	12	28
投資有価証券売却損	271	—
事業整理損	—	16
特別損失合計	292	53
税金等調整前四半期純利益	1,177	4,826
法人税、住民税及び事業税	242	1,257
法人税等調整額	51	162
法人税等合計	294	1,420
少数株主損益調整前四半期純利益	883	3,405
少数株主利益	—	—
四半期純利益	883	3,405

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	883	3,405
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	157	224
為替換算調整勘定	252	429
退職給付に係る調整額	—	44
その他の包括利益合計	409	698
四半期包括利益	1,293	4,103
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,293	4,103
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,177	4,826
減価償却費	519	528
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	12	△19
賞与引当金の増減額 (△は減少)	25	40
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△2	—
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△29	△26
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	—	15
受取利息及び受取配当金	△38	△44
支払利息	69	128
固定資産除却損	7	7
固定資産売却損益 (△は益)	△59	28
投資有価証券売却損益 (△は益)	271	△2
事業整理損	—	16
為替差損益 (△は益)	△178	△330
売上債権の増減額 (△は増加)	39	△7,478
たな卸資産の増減額 (△は増加)	1,283	△1,738
前渡金の増減額 (△は増加)	△3	65
仕入債務の増減額 (△は減少)	△399	1,909
未収消費税等の増減額 (△は増加)	283	62
その他	△268	634
小計	2,710	△1,375
利息及び配当金の受取額	38	38
利息の支払額	△67	△121
法人税等の支払額	△842	△1,378
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,838	△2,837
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△168	△30
定期預金の払戻による収入	76	87
有形固定資産の取得による支出	△561	△703
有形固定資産の売却による収入	79	9
無形固定資産の取得による支出	△11	△382
投資有価証券の売却による収入	614	2
その他	5	2
投資活動によるキャッシュ・フロー	33	△1,013
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	5,101	4,638
短期借入金の返済による支出	△4,707	△2,609
社債の償還による支出	△150	—
自己株式の売却による収入	2	51
自己株式の取得による支出	△615	△265
配当金の支払額	△441	△434
リース債務の返済による支出	△5	△6
財務活動によるキャッシュ・フロー	△815	1,373
現金及び現金同等物に係る換算差額	199	59
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,256	△2,418
現金及び現金同等物の期首残高	5,296	6,044
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,552	3,626

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			
	日本	中国	韓国	合計
売上高				
外部顧客への売上高	9,012	5,787	751	15,551
セグメント間の内部売上高 又は振替高	4,048	2,810	27	6,886
計	13,061	8,598	778	22,438
セグメント利益又は損失(△)	△189	416	140	367

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	367
未実現利益の消去他	424
四半期連結損益計算書の営業利益	792

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			
	日本	中国	韓国	合計
売上高				
外部顧客への売上高	11,451	17,736	515	29,703
セグメント間の内部売上高 又は振替高	8,206	4,963	17	13,187
計	19,658	22,700	532	42,891
セグメント利益又は損失(△)	775	4,064	20	4,860

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	4,860
未実現利益の消去他	△104
四半期連結損益計算書の営業利益	4,756

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 海外売上高

当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)

	アジア	アメリカ	ヨーロッパ	計
I 海外売上高 (百万円)	22,300	1,445	1,844	25,590
II 連結売上高 (百万円)				29,703
III 連結売上高に占める海外売上高の割合 (%)	75.1	4.9	6.2	86.2

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

(1) アジア……………中国、タイ、韓国、シンガポール、フィリピン、インド

(2) アメリカ……………アメリカ合衆国、メキシコ

(3) ヨーロッパ……………スイス、ドイツ、フランス、イタリア

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(2) 連結販売実績

(百万円未満切捨)

事業の種類別	前第2四半期連結累計期間 (H25.4.1~H25.9.30)		当第2四半期連結累計期間 (H26.4.1~H26.9.30)		比較増減	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
自動旋盤	12,782	82.2	26,606	89.6	13,823	108.1
研削盤	1,456	9.3	1,433	4.8	△22	△1.5
マシニングセンタ	648	4.2	712	2.4	64	9.9
転造盤、専用機	496	3.2	780	2.6	284	57.3
その他	168	1.1	170	0.6	2	1.4
合計	15,551	100.0	29,703	100.0	14,152	91.0
(うち海外売上高)	(12,711)	(81.7)	(25,590)	(86.2)	(12,879)	(101.3)